

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内（未発表のものに限る）。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。（☎koho@city.shiroishi.miyagi.jp）

市民文芸

歌壇 岩崎聰之介 選

夕暮れを郵便配達ありがたしバイクに里曲のゆきみちを来る 菊地せつ子
 吞兵衛のいつもの道や月夜みち熊が出ぬかと 高橋 政男
 日は差すも小雪ちらつく寒の午後曾孫話題にぢ 齋藤 巖
 ぢばば茶吞みす ひゅうひゅうと視界は白く道見えすそれでも目 阿部まゆみ
 指すは君の居る街 冬空に少しピンクの雲柔げ寒さわすれて暫し見 木村 芳春
 入りぬ 古傷の背中の痛みに堪へられず深夜と思ふも 寺崎 悦子
 ナースコールせり 常林寺さくら咲きたるとの報道に老若男女境内 星 明
 に溢る 風つめたけれどもう立春 杉木立花粉とばすも 阿部かつみ
 間もなくならん 大掃除出てきた写真セピア色あの子はゴム靴わ 村上八重子
 れは下駄を履く 旅人の匂い残れる囲炉裏辺に幽かに聴こゆ炭崩 山田 啓悟
 るる音

評一首目、作者のお住まいは里山に囲まれた集落にある。冬の暮れ、「ありがたし」に実感がこもる。里曲は里廻のこと、里の中。
 二首目、九割方上機嫌、リズムに乗ってる。お定まりの処からの帰り、恐れはちよつと。
 三首目、こんな時節、末を託せる者らへの思いが明るく開かれた話になるのであらう。

俳壇 山家弘子 選

一病に負けず朝餉の寒卵
 指先が独りあやとり覚えをり
 散策は老いの日課や梅ふふむ
 蠟梅の咲くや薬師寺暮れの鐘

菊地せつ子
 村上八重子
 平間 幸恵
 星 明

柳壇 四竈英夫 選

暁の春まだ覚めむ空の色
 凍つる夜や星の三角輝けり
 汁粉にし夫との昼餉鏡餅
 寒さまだ厳しや春の待ち遠し
 混む前に松を納めて参拝す
 雪道の犬の足跡追いにけり

評一句目、寒中に産んだ卵は栄養価が高い。老いと病いに負けまじと毎朝寒卵を食べている。
 二句目、輪にした糸を左右の指にかけ山、川、蝶などの形を作って遊んだ子供の頃が懐かしくなり、やってみると何でも出来たので驚いた。
 三句目、健康長寿のために散歩は欠かせない。空や雲は毎日違って楽しい。梅の花や香りに心が癒され清々しくなる。
 資源国政治戦略使い分け
 はとんどが社交辞令の年賀状
 老い二人むせてこぼして生きる糧
 全方向吉とし食す恵方巻
 五七五世相談義に花が咲く
 いち早く顔を見せるや福寿草
 姉九十全部自歯なり親ゆずり
 金高値売買無縁他人事
 寒椿寒さに負けず真つ盛り
 衆院選トランプ選挙の日本版

評一句目、資源小国の日本は、石油石炭レアアースなど殆どが輸入。これらも政治戦略になるとしたら……。心配の種は尽きない。
 二句目、年賀状をもらうのは嬉しいが、最近年賀状じまいをする人もいて寂しい気もする。「二筆の添え書き嬉し年賀状」。

三句目、食事がのどにつかえておせることがある。加齢と共に増えてくるので「用心」。「今朝食べた食事忘れてまた食べる」なども？

Shiroishi Market

フレッシュマーケット

～地元農産物の魅力を発信～

地元の農産物や直売所などの魅力をお届けします。
 ～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進！～

市内の農産物直売所情報▶



直売所紹介「小原いきいき直売所」

材木岩公園内にある農産物直売所で、季節ごとに開催される「検断屋敷まつり」に併せて、年4回限定営業しています。「春の検断屋敷まつり」では、和太鼓演奏や豪華景品が当たる抽選会など、イベントが盛りだくさん！直売所では、地元で育てた旬の野菜を取りそろえていますので、ぜひお越しください。

●日時 4月26日(日)10:00～13:00
 〇小原公民館 ☎29-2031



▲溪流では、4月18日(土)から5月10日(日)まで、こいのぼりの吹き流しをお楽しみいただけます

☎農林課 ☎22-1253

皆さんからのすてきな情報を待っています！／

まちかどズームイン



▲法被姿の園児たちが地域を巡回

園児が防火を呼びかけ
越河保育園幼年消防クラブ「火の用心巡回」

3月5日、越河保育園の園児7人が越河地区を巡回し、「火の用心」を呼びかけました。この行事は、春の火災予防運動に合わせて、地域の方々に防火への意識を高めてもらおうと行われたものです。園児たちは、拍子木を打ち鳴らしながら「火の用心！」と元気な声で地区を練り歩き、防火を呼びかけました。



▲特別演奏会は大盛況！会場には美しいハーモニーが響きました

生涯学習に取り組む皆さんの祭典
第45回公民館まつり

3月7日・8日、中央公民館で「第45回公民館まつり」が開催されました。会場では、7日に市内中学校吹奏楽部と白石市民吹奏楽団による特別演奏会、図鑑制作者の丸山貴史さんによる講演会が行われました。8日の発表の部では、生涯学習に取り組む皆さんが、1年間の学習の成果を披露。会場は多くの来場者で賑わいました。



▲我妻聡美校長から卒業証書が手渡されました

仲間との思い出胸に卒業
白石きぼう学園「令和7年度 卒業を祝う会」

3月13日、白石きぼう学園で「卒業を祝う会」が行われました。卒業生の小学6年生4人、中学3年生10人に我妻聡美校長から卒業証書が手渡され、「なりたい自分を描いてほしい」とはなむけの言葉が贈られました。卒業生代表は、学園での思い出を振り返りながら感謝を述べ、希望を胸に新たな一歩を踏み出しました。



▲プロジェクトメンバーによる事業報告の様子

白石駅前の活性化に取り組む
駅前カフェプロジェクト事業報告会

3月13日、市役所で「駅前カフェプロジェクト事業報告会」が行われました。この取り組みは、白石高校の生徒が「Cafe Luna」の運営を通じ、地域活性化を目指すもので、この日は、山田市長に令和7年度の事業を報告。生徒たちは、「来年もCafe Lunaの運営に取り組めます」と力強く話してくれました。